

2022年12月7日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

投資信託「日本次世代経営者ファンド」の愛称を決める投票の結果報告

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼代表取締役社長：小池広靖）は、「日本次世代経営者ファンド」（追加型投信／国内／株式、以下「当ファンド」）の愛称を決定するための投票を実施しました。その結果、得票1位の「情熱列島」に決定しました。



当ファンドは、2022年4月1日に設定された、これからの日本経済を担うと考えられる「次世代経営者*」が率いる企業の成長性に注目したアクティブファンドです。信託財産の成長を目指すと同時に、日本企業ならびに「次世代経営者」を投資で応援する面白さを投資家の皆様に伝え、次世代経営者、投資家、販売会社と私たち野村アセットマネジメントが共に、明るい日本の未来を創ることを目指しています。

このたび、共に「次世代経営者」を応援する楽しさを多くの方に感じていただくために、11月18日～12月2日に当ファンドの愛称を決定する投票をTwitter投票にて行ないました。以下の通り、投票の結果をお知らせします。

投票結果

1位： 情熱列島

※2023年1月31日以降、当ファンドの愛称として使用する予定です。

■投票の詳細

投票は野村アセットマネジメント公式Twitter(@nomura_am_jp)にて、Twitterの投票機能を利用して実施しました。（期間：11月18日～12月2日）

はじめに4つの愛称候補(下記)より、上位2つを決めるための予選投票を行なった結果、「ヤング・パッション」と「情熱列島」が上位2つとなりました。次に、その上位2つの候補で決選投票を行なった結果、1位は「情熱列島」に決定しました。予選投票、決選投票を通じて約1,000票の投票があり、決選投票では、「情熱列島」が得票率54%、「ヤング・パッション」が得票率46%となりました。

■愛称候補(カッコ内は読み方)

- ・情熱列島(じょうねつれつとう)
- ・先駆社(せんくしゃ)
- ・大志(たいし)
- ・ヤング・パッション

■当ファンドの特設ウェブサイト

当ファンドのご紹介や次世代経営者へのインタビュー記事などを公開しています。今後も投資家の皆様がファンドと一緒に投資先企業を応援する実感を持っていただけるような情報を発信していきます。

<https://www.nomura-am.co.jp/special/jpnnextgm/>

野村アセットマネジメントは今後も、お客様や投資先企業とともに、「投資の好循環(インベストメント・チェーン)」を生み出すことにより、持続可能で豊かな社会の実現を目指しながら、お客様の資産形成に貢献していきます。

*当ファンドにおいて「次世代経営者」とは、原則として若い経営者(当ファンドでは、経営の中心を担っていると考えられる役員等(取締役・執行役等)を経営者と定義します。若い経営者とは、当面は、「40代以下の代表者」「30代以下の代表者を除く役員等」等の複数の基準を用います。)のうち、「長期目線の経営」「新しいビジネス機会への挑戦」「構造改革等による企業体質の改善」等を通じて、次世代の日本を担うと考えられる経営者を指します。

(ご参考)月次レポート: <https://www.nomura-am.co.jp/fund/monthly1/M1140789.pdf>

以上

ファンドの特色

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- わが国の株式を主要投資対象とします。
- 株式への投資にあたっては、次世代の日本を担うと考えられる経営者(以下、「次世代経営者」といいます。*)に着目し、中長期的な企業価値向上が期待される企業の株式に投資することを基本とします。
※当ファンドにおいて「次世代経営者」とは、原則として若い経営者(当人は、「代表者が40代以下」等の複数の基準を用います。)のうち、「長期目線の経営」「新しいビジネス機会への挑戦」「構造改革等による企業体質の改善」等を通じて、次世代の日本を担うと考えられる経営者を指します。(経営者交代等により、組入銘柄がこうした条件を満たさないこととなった場合においても、状況を鑑みて保有を継続する場合があります。)
- ポートフォリオ構築にあたっては、個別企業の業績成長性、業種分散、流動性、バリュエーション評価(株価の割高・割安の度合い)等を勘案して組入銘柄および組入比率を決定します。
- 株式の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- 原則、毎年11月7日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

ファンドは、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

(2022年12月現在)

【お申込メモ】

- 信託期間 2026年11月9日まで(2022年4月1日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則11月7日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の基準価額
- ご購入単位 1口単位または1円単位(当初元本1口=1円)
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ありません。 *ご購入時手数料は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.089%(税抜年0.99%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に依り異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

《分配金に関する留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]
＜受託会社＞ 三菱UFJ信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。